

コンピューターリテラシー

Aコース

第1講

[全 15 講]

2011 年度 春学期

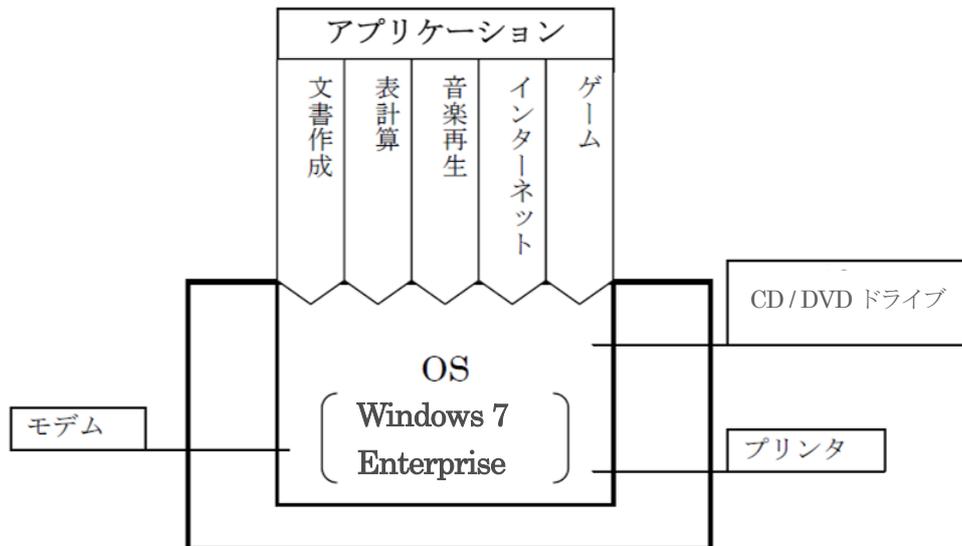
基礎ゼミナール（コンピューティングクラス）

第1講 パソコンの基本操作 1

1-1 OS（オペレーティングシステム）とは

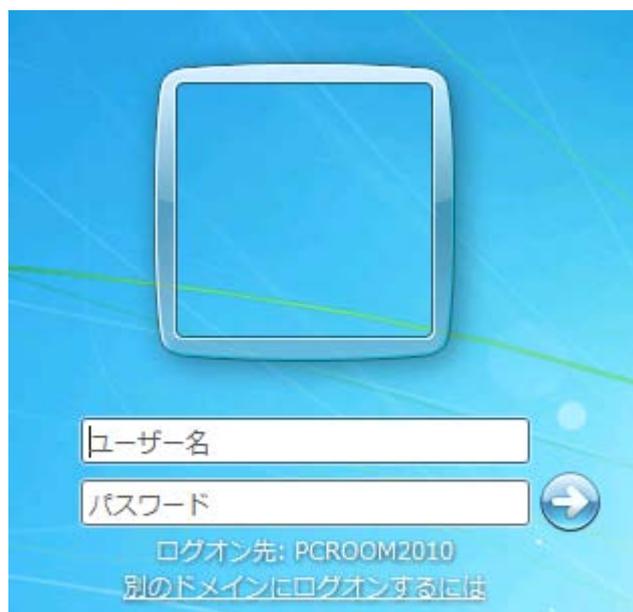
OSとはコンピュータを動作させるために必要な基本ソフトウェアのことです。OSがなくてはコンピュータを使うことができません。

OSには幾つかの種類がありますが、この教室で使用しているのはWindows 7 Enterpriseという、高い信頼性のあるオペレーティングシステムです。



1-2 ログイン

1. パソコンの電源を入れます。
2. ユーザー認証のための画面が表示されます。
ユーザーIDを入力し、[Tab]キーを押してパスワードを入力します。
パスワードは機密保持のためボックス内には、[*****]で表示されます。



【 ログイン 】

同志社大学学術情報ネットワークを利用するには、ユーザー認証を受ける必要があります。

ユーザー認証を受けるために、ログインの操作を行います。ログインにはユーザーID とパスワードが必要です。ユーザーID は一度取得すると卒業まで有効となり、学生 ID が同一の間、更新の手続きは必要ありません。

【 パスワード 】

ユーザー認証を受けるためには、ユーザーID と共にパスワードが必要です。

万が一自分のパスワードが第三者に漏れ、ユーザーID を不正に利用されるとインターネット上で違法な行為が行われる可能性があります。

パスワードはコンピュータを利用する上で非常に重要なものです。銀行のキャッシュカードの暗証番号と同じように、他人に知られないよう個人で厳重に管理してください。

【 パスワードの変更 】

※ パスワードを変更後、すぐに利用できます。パスワードは、定期的に変更しましょう。



- 【パスワード変更等設定メニュー】から操作します。
- 1. デスクトップの[パスワード変更等設定メニュー]をダブルクリックします。
(詳しい変更方法は、ネットワークの利用の手引き参照のこと)

【 パスワード設定時の注意点 】

- ① 直接入力モードの英数字のみで入力すること（全角文字、スペース、記号の使用不可）
- ② 6文字以上8文字以下で、必ず英字2文字以上、数字1文字以上を含むこと
- ③ 新しいパスワードは旧パスワードと比べて最低3字以上異なること
- ④ システムは大文字と小文字を区別して認識するので注意すること

1-3 デスクトップの画面構成

デスクトップとはパソコンの作業を行う机のことです。この机にソフトを起動し、すべての作業を行います。各部の名称と役割は次の通りです。



① マイコンピュータ

現在使用しているコンピュータの情報を見たり、操作するときに使います。



② ごみ箱

削除したファイルを一時的に保管しておく場所です。



③ スタートボタン

アプリケーションソフトウェアの起動時などに使用します。

また、Windows 7 を終了する際にも使用します。



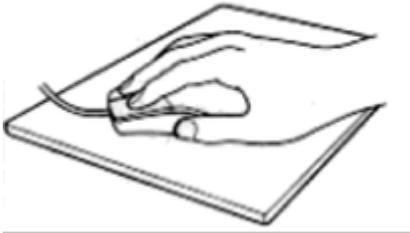
④ タスクバー

実行中のプログラムのボタンが表示されます。

このボタンを使用することにより、複数のプログラムを切り替えることができます。

1-4 マウスの操作

【マウスの持ち方】

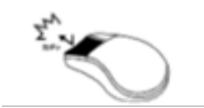
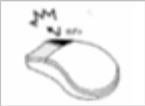


手のひらで覆いかぶせるように持ち、人差し指を左ボタン、中指を右ボタンに軽くのせましょう。

ボタンを操作する時にマウス本体が動いてしまうと、それぞれの操作が正しく認識されません。

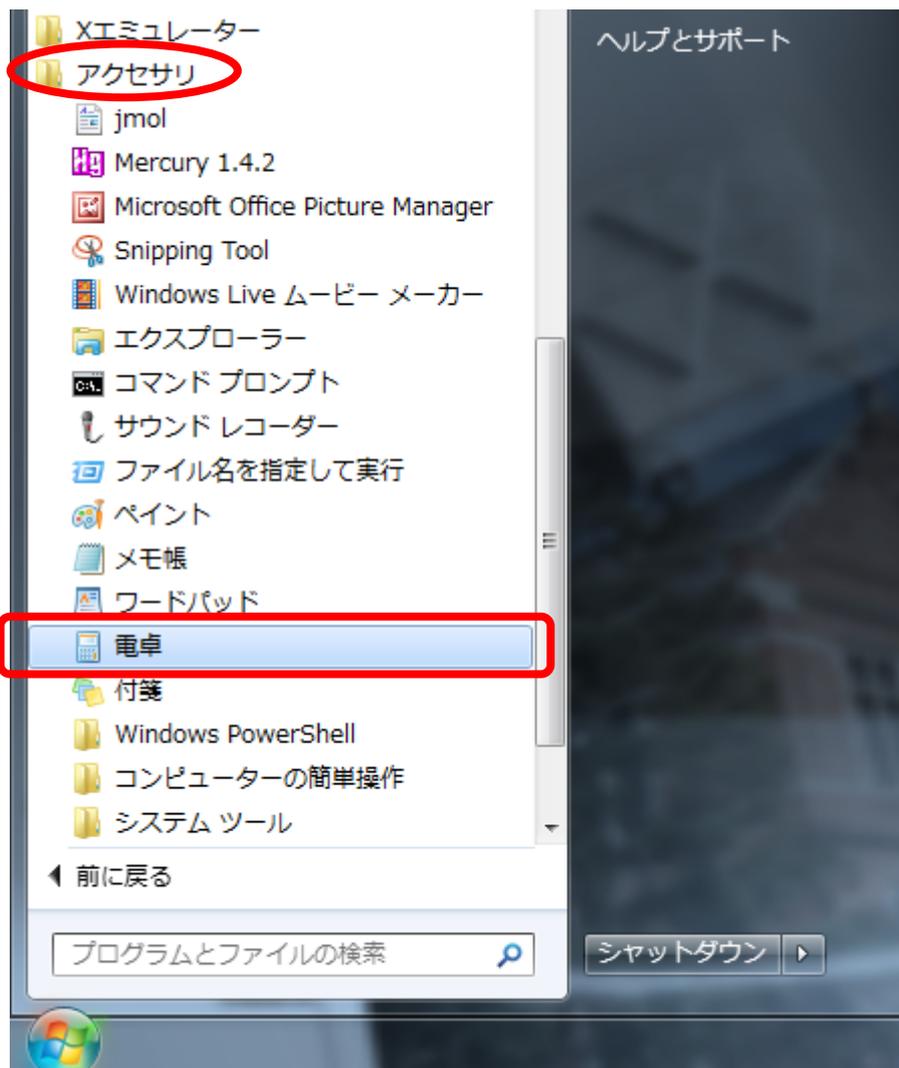
手首を机などにつけて動かないように注意しましょう。

【マウス操作の用語】

用語	操作
マウスポインタ	マウス本体と連動して画面上を移動するマークのことです。 マウスポインタの形は操作の状況に応じてさまざまな形に変化します。
ポイント	マウスポインタを画面上の目的の位置に合わせることです。
クリック 	マウスの左ボタンを1回カチッと押す操作です。 画面上のボタンを押したり、メニューなどを選択する場合に使用します。
ダブルクリック 	マウスの左ボタンを続けて、すばやく2回カチカチッと押す操作です。
ドラッグ 	マウスのボタンを押さえたまま、マウスを動かす操作です。 通常は左ボタンで操作します。 画面上で選択範囲を指定する場合や、場所を移動する場合などに使用します。
右クリック 	右ボタンで行うクリックの操作です。 ショートカットメニューを利用する場合などに使用します。

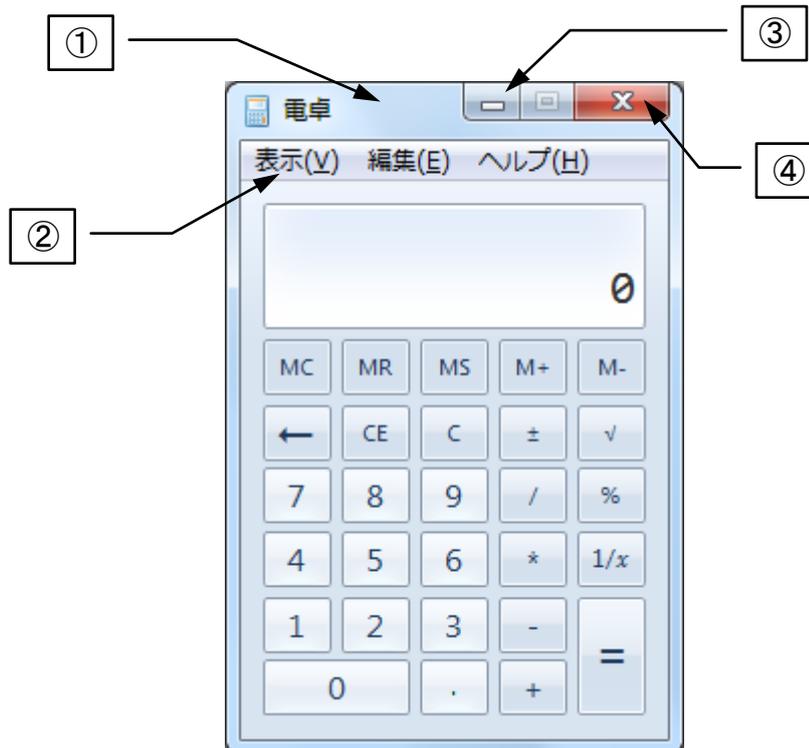
1-5 電卓の起動

- [スタート]ボタンから電卓を起動しましょう。
 1. [スタート]ボタンをクリックします。
 2. スタートメニューが表示されます。
 3. [すべてのプログラム]をポイントし、サブメニューを表示させます。
 4. サブメニューの[アクセサリ]をクリックし、さらに下位のサブメニューから[電卓]をクリックします。
 5. [電卓]が起動します。



1-6 電卓の基本画面

電卓の基本画面の各部の名称を確認します。



① タイトルバー

ウィンドウに起動されているアプリケーション名やファイル名が表示されます。

② メニューバー

メニュー名が表示されます。クリックするだけで、目的の操作が行えます。

③ 最小化ボタン

ウィンドウが一時的に閉じて、タスクバーのボタンに変わります。

④ 閉じるボタン

ウィンドウのプログラムを終了して、ウィンドウを閉じます。

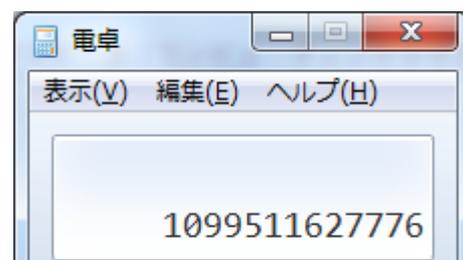
【電卓の計算】

使い方は普通の電卓と同じです。必要な数字、記号をクリックして計算します。

(掛け算は「*」、割り算は「/」を使用します)

■ 以下の計算を下さい。

- ① $1024 \times 1024 \times 1024 \times 1024$
- ② 12×3 、 45×6 、 78×9 の合計



1-7 タイピングソフトの起動

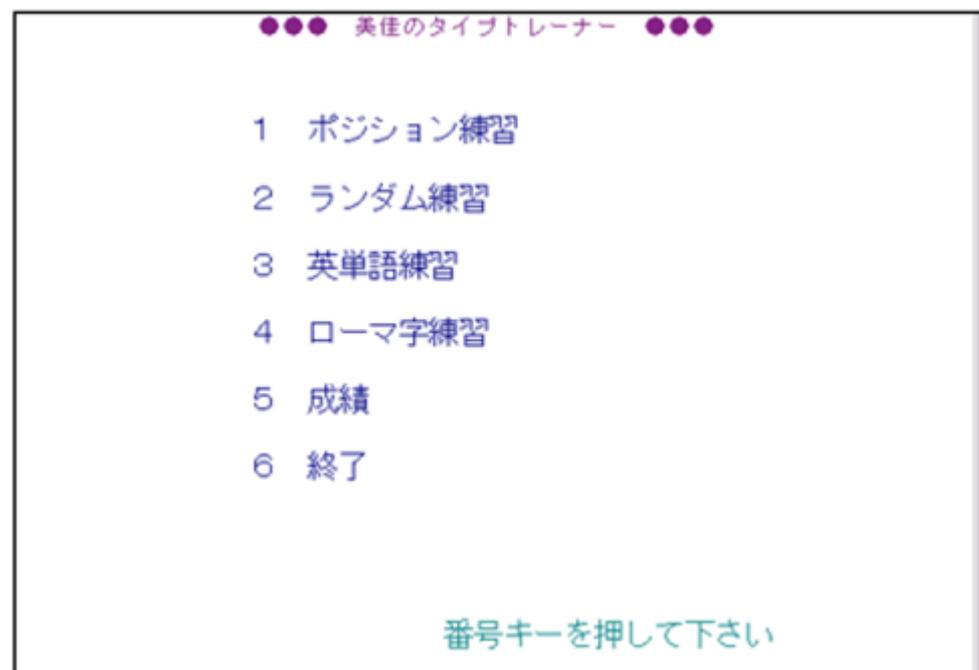
タイピングソフトの[美佳タイプ]を起動して、タイピング練習をしましょう。



- ① デスクトップ上の[ツール]フォルダをダブルクリックします。
- ② ツールフォルダの中の[タイピング練習]をダブルクリックします。
- ③ [美佳タイプ]が起動します。



- ④ 何かキーを押すと、練習選択画面が表示されます。



- ⑤ 画面の指示に従ってキーボード練習をします。

1-8 データの保存

作成したファイルや受信したメールなど必要なデータは記憶媒体に保存することができます。利用できる記憶媒体には、以下のものがあります。

● フロッピーディスク

古くから一般的に利用されている記憶媒体。しかし、近年のユーザーが扱うファイルサイズが大きくなってきており、記憶容量が 1.44MB しかないフロッピーディスクはあまり利用されなくなっている。

● USB フラッシュメモリ

パソコンの USB ポートに差し込んで、そのまま利用できる。コンパクトなサイズながら 32MB～2GB の容量を持つものがあり、手軽に利用できる記憶媒体として普及している。

● オンラインストレージ

上記のような外部記憶媒体ではなく、ネットワーク上の保存場所のことです。外部記憶媒体に保存できないデータをいったんオンラインストレージに保存し、あとからインターネット経由で自分のパソコンにダウンロードするといった使い方ができます。

※ 第 2 講の授業でオンラインストレージを学習します。

詳細は第 2 講テキスト、もしくは「Do!2011 情報教育環境ガイドブック」を参照のこと

1-9 利用可能なソフトの紹介

以下の表は同志社大学で利用できる主なソフトウェアです。この講座では○印のソフトウェアを使用します。（△印は B コースでのみ使用）

ソフトの種類	ソフトの名前	
基本 OS	Windows 7 Professional	○
日本語ワープロ	Word (Office 2010)	○
表計算ソフト	Excel (Office 2010)	○
プレゼンテーションソフト	PowerPoint (Office 2010)	○
データベースソフト	Access (Office 2010)	△
WWW ブラウザ	Internet Explorer 8	○
	Firefox 3.6.13	
FTP ソフト	FFFTP Ver.1.97a	
通信ソフト	Tera Term Pro Ver.2.3	
テキストエディタ	秀丸エディタ Ver.8.02	○
統計解析ソフト	IBM SPSS Statistics 18	
	SAS(R) 9.2	
	S-PLUS 8.1	
計量分析ソフト	TSP Ver4.5	

CAD ソフト	Pro / MECHANICA Wild Fire4.0	
統計地図描画ソフト	MANDARA9.3	○
言語ソフト	Visual Basic6.0 Learning Edition	
	Visual C++ Standard Edition	
	Visual Fortran 6.1 standard	
	Eclipse 3.5.1	
PDF ブラウザ	Adobe Reader 10.0.1	
コンテンツプレイヤー	Real Player Ver.1.1.5	
	Windows Media Player12	
タイピング練習ソフト	Mikatype Ver2.06	○
ファイル圧縮・解凍ツール	+Lhaca 1.2.4	

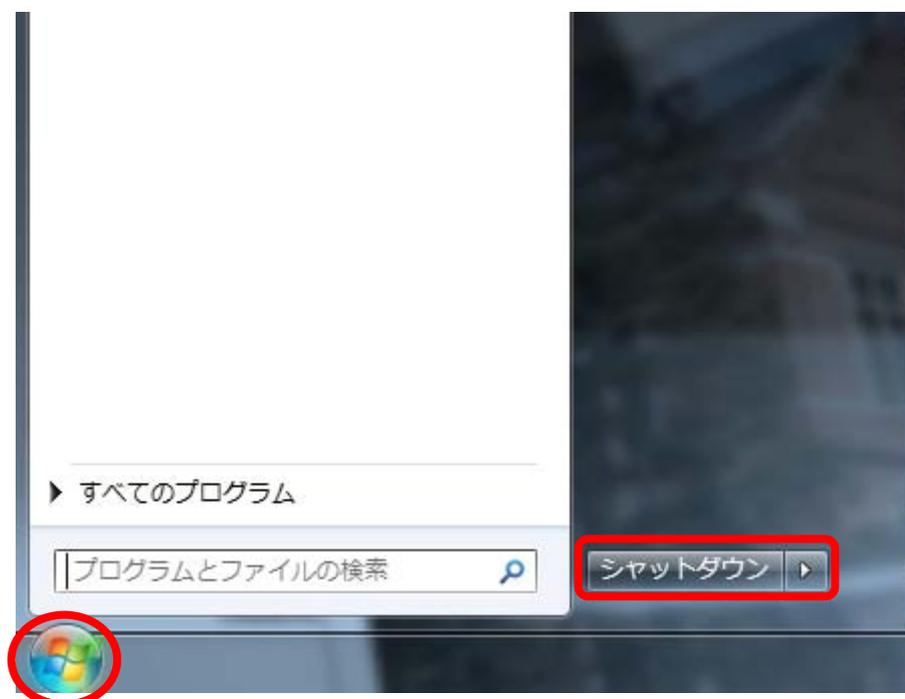
各ソフトの特徴は次のとおりです。

ソフト	特徴
Windows 7 Professional	OS（オペレーティングシステム）とは、コンピュータを動作させるために必要な基本ソフトウェアです。
Word	さまざまな種類の日本語文書を表現力豊かに簡単かつスピーディに作成する日本語ワープロです。
Excel	複雑なデータを簡単に処理し、さまざまな角度で分析を行うための表計算ソフトです。
PowerPoint	企画書やプレゼンテーションを効率よく作成するツールです。
Access	データを効率よく管理し、データリソースを有効に活用するリレーショナルデータベースソフトです。
Firefox 3.6	Internet Explorer と同様にホームページを見るソフトです。
Internet Explorer	インターネットでホームページを見るためのソフトです。
FTP ソフト	FTP（File Transfer Protocol）は、ネットワークに接続されている異なるコンピュータ間でファイルを転送するための機能です。
Tera Term Pro	Windows で telnet などを利用して遠隔地のパソコンに接続するソフトです。
Cygwin1.5.5-1	UNIX のさまざまなツールを Windows 上で Windows のような感覚で使えるようにしたソフトです。
テキストエディタ	文字のみのファイルを作成・編集するソフトです。
SPSS	統計解析用のプログラムパッケージの 1 つです。
SAS システム	統計解析に加え、レポート作成、データ検索、予測、シミュレーションなど数多くの用途に使用することができます。
Maple	数学の問題を解析的に扱うソフトウェアです。
TSP	Time Series Processor の頭文字を取ったもので、軽量経済学用のソフトです。
Chem Office NET	T 化学構造計画、三次元モデリング、化学情報管理を 1 つのデスクトップ環境に統合したソフトウェアです。

CAD ソフト	CAD とはコンピュータを利用して、自動車や機械、家屋、橋などの設計を行うシステムです。
MANDARA	表計算ソフト等で作成した地域統計データを地図化することができます。
言語ソフト	コンピュータが人間の言葉を理解し、問題を解決するためには人間が問題解決のための手順を与える必要があります。この一連の指示・命令のことを「プログラム」といい、その命令の集合体のことをプログラム言語といいます。プログラム言語には目的に合わせて様々な種類のものが開発されています。
Adobe Reader Ver.6.0	機種や OS などに関わらずどのパソコンでも同じように文書を読める PDF 形式のファイルを閲覧するためのソフトです。
コンテンツプレイヤー	動画や音楽・音声などを再生するためのソフトです。
Mikatype	キーボードのタイピングを練習するためのソフトです。
Fdtool	フロッピーディスク 1 枚に入りきらない大きさのファイルを、複数枚に分割して保存するためのソフトです。
Active PC File Packer	多数のデータをまとめてファイル全体の量を減らす圧縮と、もとに戻す回答が行えるソフトです。

1-10 終了

- パソコンの電源を切って終了しましょう。
1. [スタート]ボタンをクリックし、[シャットダウン]をクリックします。



1-11 第1講課題

■ [電卓]を起動して次の計算をせよ。

- ① $1024 \times 1024 \times 1024 \times 1024$
- ② 12×3 、 45×6 、 78×9 の合計

1. タイピング練習ソフトの[ミカタイプ]を起動してタイピング練習をせよ。

1-12 第1講アドバンス課題

■ [電卓]を起動して関数電卓にし、次の計算をせよ。
電卓の使い方は[ヘルプ]を参照して計算すること。

- ① 2 の 40 乗
- ② 85、78、92、88、83 の平均、及び標準偏差